

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月28日

上場会社名 SEホールディングス・アンド・インキュベーション 上場取引所 東  
 ヨンズ株式会社  
 コード番号 9478 URL http://www.sehi.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 速水 浩二  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部 部長 (氏名) 松村 真一 (TEL) 03-5362-3700  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月6日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	4,421	12.5	440	22.5	427	29.5	224	△5.1
2019年3月期第3四半期	3,928	5.2	359	15.1	330	7.9	236	△47.5

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 297百万円(147.7%) 2019年3月期第3四半期 120百万円(△78.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	10.00	—
2019年3月期第3四半期	10.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	8,813	4,910	55.7
2019年3月期	8,489	4,605	54.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 4,910百万円 2019年3月期 4,605百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	1.40	1.40
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	1.40	1.40

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	5,500	1.1	400	△1.0	370	△0.8	260	1.8	11.65	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期3Q	23,484,226株	2019年3月期	23,484,226株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	955,426株	2019年3月期	1,170,101株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期3Q	22,441,992株	2019年3月期3Q	22,817,335株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

●本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(会計方針の変更)	P. 7
(重要な後発事象)	P. 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内需が底堅く推移し、概ね穏やかな回復基調で推移してまいりましたが、製造業中心に景況判断は悪化傾向との見方が増加し、米中貿易摩擦の長期化や中東情勢の緊迫化などの海外要因による景気下振れリスクや金融市場の変動懸念もあり、先行きの不透明感が強まっている状況となっております。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間における連結業績につきましては、売上高4,421百万円(前年同期比12.5%増)、営業利益440百万円(前年同期比22.5%増)、経常利益427百万円(前年同期比29.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益224百万円(前年同期比5.1%減)となりました。

セグメント別の業績については以下の通りです。

出版事業におきましては、書籍の店頭及びオンライン販売、Webメディア・イベント及び電子書籍などの主要事業が、前連結会計年度に引き続き好調さを維持・拡大したことから、売上高2,676百万円(前年同期比16.5%増)、セグメント利益(営業利益)559百万円(前年同期比33.4%増)と増収増益になりました。

コーポレートサービス事業におきましては、新規先からの売上増加が前連結会計年度に引き続き継続・加速していること、及び今期における組織再編や営業支援システム刷新によるマーケティング体制強化策が実り始め、売上高668百万円(前年同期比21.2%増)、セグメント利益(営業利益)58百万円(前年同期比110.3%増)と増収増益になりました。

ソフトウェア・ネットワーク事業におきましては、複数の新規事業立ち上げのための先行投資負担などにより、売上高534百万円(前年同期比13.8%減)、セグメント損失(営業損失)109百万円(前年同期比はセグメント利益3百万円)となりましたが、当第3四半期連結会計期間中において不採算事業からの撤退など事業見直しを集中的に実施いたしました。

教育・人材事業におきましては、IT人材研修事業及び医療・介護関連人材紹介事業が期を通じて共に概ね好調に推移したことから、売上高448百万円(前年同期比19.0%増)、セグメント利益(営業利益)90百万円(前年同期比40.4%増)と増収増益になりました。

投資運用事業におきましては、有価証券投資運用額増加に伴う利息・配当金収入増加を主因に、売上高93百万円(前年同期比14.5%増)、セグメント利益(営業利益)60百万円(前年同期比13.7%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、営業投資有価証券265百万円増加、現金及び預金250百万円増加、並びに受取手形及び売掛金197百万円減少を主因に、前連結会計年度末比323百万円増の8,813百万円となりました。負債については、その他流動負債86百万円増加、退職給付に係る負債16百万円増加、未払法人税等48百万円減少、及び賞与引当金46百万円減少を主因に、前連結会計年度末比18百万円増の3,902百万円となりました。純資産については、利益剰余金193百万円増加、及びその他有価証券評価差額金72百万円増加を主因に、前連結会計年度末比305百万円増の4,910百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期(通期)の連結業績予想は、2019年5月8日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,301	2,551
受取手形及び売掛金	1,418	1,221
営業投資有価証券	1,667	1,932
商品及び製品	594	624
仕掛品	137	147
原材料及び貯蔵品	11	11
その他	48	130
貸倒引当金	△8	△7
流動資産合計	6,171	6,611
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	814	815
減価償却累計額	△381	△398
建物及び構築物（純額）	433	416
土地	1,089	1,089
その他	365	308
減価償却累計額	△325	△273
その他（純額）	40	34
有形固定資産合計	1,563	1,541
無形固定資産		
その他	33	26
無形固定資産合計	33	26
投資その他の資産		
投資有価証券	239	259
敷金及び保証金	60	60
繰延税金資産	300	193
その他	132	131
貸倒引当金	△11	△10
投資その他の資産合計	721	634
固定資産合計	2,318	2,201
資産合計	8,489	8,813

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	339	354
1年内償還予定の社債	380	310
短期借入金	1,234	1,287
未払法人税等	75	27
賞与引当金	76	29
返品調整引当金	104	98
その他	472	558
流動負債合計	2,682	2,665
固定負債		
社債	540	520
長期借入金	175	190
役員退職慰労引当金	86	89
退職給付に係る負債	355	371
資産除去債務	1	1
再評価に係る繰延税金負債	7	7
その他	35	56
固定負債合計	1,201	1,236
負債合計	3,884	3,902
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,534	1,534
資本剰余金	1,768	1,761
利益剰余金	1,469	1,662
自己株式	△253	△207
株主資本合計	4,518	4,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70	142
土地再評価差額金	16	16
その他の包括利益累計額合計	86	159
純資産合計	4,605	4,910
負債純資産合計	8,489	8,813

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	3,928	4,421
売上原価	2,070	2,328
売上総利益	1,858	2,092
返品調整引当金繰入額	4	-
返品調整引当金戻入額	-	5
差引売上総利益	1,853	2,098
販売費及び一般管理費	1,493	1,658
営業利益	359	440
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	0
為替差益	-	3
古紙売却収入	1	1
償却債権取立益	2	6
その他	2	3
営業外収益合計	7	16
営業外費用		
支払利息	12	10
社債発行費	10	7
支払保証料	4	2
為替差損	8	-
支払負担金	-	7
その他	0	-
営業外費用合計	36	28
経常利益	330	427
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	26	22
特別利益合計	27	23
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	-	9
減損損失	12	45
特別損失合計	13	55
税金等調整前四半期純利益	344	395
法人税、住民税及び事業税	69	74
法人税等調整額	37	96
法人税等合計	107	171
四半期純利益	236	224
親会社株主に帰属する四半期純利益	236	224

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	236	224
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△116	72
その他の包括利益合計	△116	72
四半期包括利益	120	297
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	120	297
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年6月25日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分を行いました。この処分により自己株式は46百万円(214,675株)減少いたしました。この結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式は207百万円(955,426株)となっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。